



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

校長室だより 6月号

河内長野市立高向小学校

令和5年5月31日



大型で非常に強い台風2号の接近が報じられる中、近畿地方も平年より8日早く梅雨入りしました。5年生の臨海学校を目前に控え、少しでも良い天候で活動できればと願いつつ、準備を進めています。

子どもたちの脳と心～アンバランスな成長を支える取組み～

梅雨の時期、不安定な気候は子どもたちの心身にも影響しやすく、教職員にとっても1学期の指導の山場ですので、気を引き締めて臨んでいます。6月の子どもたちは、新学年の学習や生活に慣れてきて、考えることよりも感覚や感情が先に立ってしまい、遊びの延長や些細な誤解から友だち同士のトラブルになるケースが増えてきます。脳の成長から見ても、本能や感情をつかさどる脳の「大脳辺縁系」は思春期に成熟し、思考や創造性・合理性などに関する脳の「前頭前野」の機能の完成は20代の半ばまでかかるといわれますので、当然と言えば当然です。

学校では、充実した毎日のために、目標に向けて考える取組みや、実際に試行錯誤する体験活動を意図的に取り入れています。また、子どもたちのあふれるエネルギーが正しい方向に使われるように、「なかよくなるう会」「たこわり活動」など、上級生と下級生が一緒に取り組んで楽しめる行事も計画されています。6月10日の土曜参観での様子も含め、家庭での話題にして、仲良くしっかり楽しめたことなど、大いにほめていただけたらと思います。



◎ ゲーム、ネット動画依存から子どもを守るのは、学校・家庭での「生活リズム」

学習面では、いよいよ1年生でも家庭学習週間が始まります。4・5月の学習から、自分の得意や苦手を見つけて自主勉強をすることで、力を伸ばす時期に入ります。ご家庭でも、学習に集中できる時間やリラックスタイムなど、メリハリのある生活リズムを作れるよう、ご協力をお願いします。

時折、オンラインゲームやネット動画などに依存するような状態になってしまい、宿題や自主勉強が雑になって心配だというお話を聞きます。報酬や快楽など強い刺激を備えているゲームや動画などは、自己管理ができてにくい仕組みになっている上に、子どもの脳は報酬に反応しやすいので、なおさら影響を受けやすいということもあるようです。

家庭学習週間は、学校と家庭が力を合わせて、そうした子どもの脳のアンバランスな成長をサポートするチャンスです。自分で考える「自主勉強」がバラエティーに富んだものになるよう、学齢に合わせた「〇年 家庭学習について」のプリントも配付しています。ぜひご活用ください。ちなみに、土曜参観3時間目の音楽公演会は、弦楽器アンサンブルとピアノの生演奏です。体育館にお越しいただき、親子で本物の芸術にふれる機会としていただけたらと思います。

子どもたちの生命と安全を守る～毎年必須の教職員研修から～

◎ 河内長野消防署と連携した「救急救命講習」(5/30実施)

毎年、水泳指導が始まる前に、教職員の「救命救急講習」を実施しています。本年度は、河内長野消防署の救急隊の方に来ていただき、一次救命処置について心肺蘇生・AEDの使用や救命処置などの講習を受けました。コロナ禍以降の対処法など変わっている点もふまえた実技指導を受けた上で、児童の緊急事態をシミュレートし、救急車の要請・誘導、保護者連絡、周囲の子どもの誘導・配慮することなども実践で確認しました。近年、猛暑の影響やマスク生活での基礎体力の低下、アレルギーによるアナフィラキシーショックなど、子どもたちの安全や生命に関する的確な対処や配慮を必要とする事柄も増えています。

ご家庭でも、お子さまの体調管理として、十分な睡眠や朝ご飯を必ずとらせること、しんどい時には無理をさせないことなど、ご協力をお願いいたします。



本年度は、「心肺停止」「熱中症」「気道異物」の3つのケースで救命処置の流れをシミュレーションしました。教職員の動きをもとに、救急隊の方から解説をいただきました。今後に生かしていきます。

◎ 河内長野警察と連携した「不審者対応避難訓練」(6/27教職員訓練、7/3 全校避難訓練)

避難訓練に関しては、学期に1回、「不審者対応」「地震」「火災」の3つの訓練を実施しています。不審者対応避難訓練では、河内長野警察と連携し、教職員だけの事前訓練を行ってから、児童との避難訓練に臨んでいます。職員訓練では、不審者のパターンに応じた対応ポイントや児童の避難のさせ方などを、警察の方に指導してもらいます。また、職員数や児童数、校内の教室配置なども少しずつ変わりますので、実際に起こった事例をもとに「本校ではどうすべきか」という話をさせていただきます。その際、教職員からの質問にも丁寧に応えていただけますので、実効性のある対応力をつけていくために事前訓練は欠かせません。児童との訓練当日も警察の方に様子を見てもらい、改善点が的確に実践されたかなど指導講評していただいております。子どもたちも、大切な命を守るため、自分事として訓練から学んでほしいと考えています。

保護者のみなさまも、ご来校の際は、保護者用名札の着用や、運動場門前に駐停車しない(緊急車両出入り口とされているため)など、安全のための取組みにご協力をお願いいたします。